

学生就職アドバイザーに聞く 去年の今ごろ③



1月29日の就職大相談会には20人の内定者が協力

きめ細やかなプログラム 高い就職率を維持

専修大学が高い就職率で評価されるのは、きめ細やかな個別指導と、20年以上の歴史をもつ総合就職研修会や、業界企業研究講座、内定者臨場も。

学内のスクールで資格・採用試験のサポート

エクステンションセンター「ビルトインスクール」では、司法試験や公務員試験、公認会計士試験への合格を目指す学生に、2009年度の公認会計士試験合格者のうち、外部の専門家を講師に招き、効果的な個別指導で、難関資格や採用試験への合格者7人は全員が講座を受講しており、毎年、確実に実績を残している。



12月に神田キャンパスで行われた地方銀行学内セミナー

自己分析が最も大切だということばかり分かってきたのですが、うまくできずにいたため、つい後回しに……。もっと時間をかけておけばよかったというのが反省点です。2月後半は第一志望のエントリーシートを練り始めました。

佐藤 カ斗さん(法)

岩下 未幸さん(法)

試験が終わったその日から会社説明会に参加し平均1日3、4社回りました。空いた時間にエントリーシートを書いて、睡眠が1日1時間という日もありましたが、いろいろな人に会うことができたのは楽しかったです。つらいなって感じはなかったですね。

実践的な課題で才能を育てる キャリアデザインセンター



入賞者と小林隆センター長(前列中央)

09年度最終審査となるプレゼンテーション大会が11月21日、生田キャンパスで開催され、各部門の入賞者が表彰された。 「ベンチャービジネス部門」では、審査を通過した7作品のうち、窪田善文さん(経営3)「テーマラップ」が鳳賞(最優秀賞)を受賞。 「課題解決型インターンシップ部門」では、16チームから入賞した。

ファンドマネージャー専大グランプリ

09年度コンテストは11月6日まで行われ、12月11日、生田キャンパスで表彰式が行われた。



優秀賞・片平宗之さん



優秀賞・戸田麻衣子さん



課題解決型インターンシップ部門鳳賞(最優秀賞)・前川ゼミの高丘さん(右)と三木裕里奈さん

キャリアデザインセンター(センター長)小林隆ネットワーク情報学部教授)を養う「ファンドマネージャー専大グランプリ」を主催している。(詳細はホームページで)。

専大ベンチャービジネスコンテスト

「ベンチャービジネス部門」では、審査を通過した7作品のうち、窪田善文さん(経営3)「テーマラップ」が鳳賞(最優秀賞)を受賞。 「課題解決型インターンシップ部門」では、16チームから入賞した。

留学制度充実

キャンパス内でも国際交流活発

をきめ細かく準備しています。キャンパス内には学部、大学院の留学生のほか、海外の協定校から日本語や日本文化、ビジネスを研修中の短期留学生もおり、海外の学生と交流する機会が豊富にあります。

本学は、世界15カ国・地域19大学と国際交流協定を結び、活発な教育・研究交流を展開しています。夏と春の短期留学プログラム、中期・長期留学制度より、期間、留学先が多様な海外留学が可能です。そのために必要な学習支援講座

ジュニア時代、スケーターとして活躍も

「4カ国語を話したい」

プリンストン大学生のジュンさん



プリンストン・ジュンさん

2009年冬期日本語コンテストでウエルカム・パーティーが開かれた。韓国の檀国大学から参加の李善弘さんは「貿易学と日本語を専攻。日本語の実力をアップしたくて参加しました」と話した。



ウエルカムパーティーで

プリンストン大学ではコンピュータサイエンスと東アジア学を専門に勉強しています。10カ月間、韓国語を学んだ後、秋期プログラムから参加している米プリンストン大学3年のプリンストンに入学し、学業が厳しくなったのでやめました。全盛期は「トリプル・トリプル」のジャンプをこなしました。

バルセロナ大学のホームページに登場

留学中の田畑利洋さん(経済4)



バルセロナ大学で前列中央が田畑さん

国際交流協定校のバルセロナ大学(スペイン)に長期(1年)留学中の田畑利洋さん(経済4)が同大学のホームページに登場、充実した留学生活を紹介するインタビュー動画も載っている。

先生方ばかり。勉強が進んでいます」と語る田畑さん。また動画については「インタビューを受けたのは事実ですが、まさかトップページに映るとは!」びっくりしています。田畑さんは、スペイン語学習のほか同大学の講義を聴講。前期はスペイン経済史やヨーロッパ統合などを、現地の学生と同じクラスで履修している。冬休みと試験をこなした後、後期授業は2月中旬から本格的に始まり、帰国は5月末の予定だ。